

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスカナリヤ			
○保護者評価実施期間	令和7年1月22日	～	令和7年1月31日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	令和7年1月24日	～	令和7年1月31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの気持ちに丁寧に耳を傾けながら支援計画を作成している。できあがった支援計画を支援者全員で共有し、共通の支援を行っている	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のイベントの中で子どもたち同士の関わりを増やし、コミュニケーションをとる練習ができるよう、個別や集団での計画をひとりひとりに立てている。 ・個別での自立課題を行っている。 ・マカトンを取り入れ、通常の言語でのコミュニケーションと並行して行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性に合わせたプログラムを行えるよう、保護者面談やアセスメントをより丁寧にやっていく。 ・個々の特性をより理解できるように社員研修を行っている。
2	室内だけでなく、屋外での活動を多く取り入れ地域の中で沢山の経験できるようにしている	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日、長期休暇時のおでかけやお買い物学習などの活動を通して、公共マナーやお金の払い方などを学ぶなど社会性を身につける経験をしている。 ・地域で安心して過ごせるよう地域の方(近所の店舗)の方たちとの関わりを大切にしている。(挨拶、お買い物など) ・子どもたちが地域の施設を活用し、地域資源を学び、地域とのつながりを育めるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの職員がプログラムの立案に参画し、より充実した経験ができるようにしていく。 ・地域の方との交流を増やし、進んで地域活動に参加する。
3	運動する機会を多く提供できている	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムの内容に合わせて、事業所内や地域資源の施設に行き、様々な運動に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より一層の運動プログラムの充実を図る。 ・市総合型スポーツクラブとの連携による運動教室を予定している。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	相談窓口の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・何か困ったことがあった時や聞いてほしいときにモニタリング以外でも話しやすい窓口を増やしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご自宅にお送りするときや保護者迎えのときの会話をより丁寧に行う。 ・電話、メールなどでもいつでもご相談や連絡を受け付けていることを保護者に伝え、安心して利用してもらえるようにする。
2			
3			